

Case : 278

座面に浅く座ったため、本体が後方に動いて転倒しそうになる

場面の説明

シルバーカーのいすに浅く腰掛けたため、臀部で本体を押し出すような力が加わり、尻もちをつきそうになった



利用シーン	 立ち座り
主な利用場所	 リビング・居間
介護保険の種目	—
分類コード (CCTA95)	120690 (シルバーカー)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

ブレーキがしっかりとかかっていたのかどうか気になるところですが、シルバーカーは軽量に作られているので、たとえブレーキがかかっていたとしても、床のすべり易さや座る位置によってはこのようなことが起こり得ます。この事例では、洋服を整理しようとして前かがみになった拍子に後ろに動き出したのかもしれませんが、シルバーカーは座るための道具でもあります、その場その場での状況を判断して、安全に使用するよう心がけましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：いすに浅く腰掛けてしまった

人：ブレーキをかけ忘れていた

環境：すべり易い床面だった